

特集

オキシトシンと妊娠・出産・ 育児の関係

オキシトシンを意識した助産ケア 文献レビューから考える

大田康江

オキシトシン分泌のメカニズム

尾仲達史

進むお産とオキシトシンの関係

生物進化の視点からお産を考える

日下 剛

動物行動学から見た、オキシトシンによる親子間の絆

菊水健史

母乳とオキシトシン

水野克己

ドキュメンタリー映画「MicroBirth」から見る、

オキシトシンの重要性

福澤(岸)利江子

Close Up

増える特別養子縁組 助産師はどうかかわる？ [3] 畑中郁名子

新連載

『産み育てと助産の歴史』から見える未来 [1] 白井千晶

連載

私たちの仕事場 [8] ファン助産院

宝物、教えてください [8]

岡本喜代子

NTT 東日本関東病院 CNS が支えた 助産師のチャレンジ [2]

長坂桂子, ほか

未来の助産師を育てています わたしたちの教育現場 [19]

天使大学

ほんとうに確かなことから考える 妊娠・出産・子育てのはなし [13]

森臨太郎, 森 享子

ワタナベダイチ式！ 両親学級のつくり方 [3]

渡辺大地

りれー随筆 [381]

白岩朱美

編集後記

以前取材で助産院にお邪魔した際に、マタニティフィットネスのクラスを見学させていただきました。クラスが進むにつれ、妊婦さんの笑顔が自然と引き出されるのを見て、こちらまで思わず顔が綻んだことを、特集原稿を拝読しながら思い出しました。「運動してもよい」方から「運動したほうがよい」方まで、妊婦さんの状況や医療者の判断によって対応はさまざまですが、妊婦さんから運動について何か聞かれた際に、本特集がお役に立てれば幸いです。

(金澤)

前号に続き今号でも、特別養子縁組の記事を掲載しています。現在の日本で助産師が深くかかわっているケースをまとめました。小社から5月に発行された書籍『産み育てと助産の歴史 近代化の200年を振り返る』にも、昭和初期に産婆が養子仲介にかかわっている記述がありますが、実親に育ててもらえない子をその手で取り上げ、命を守るために力を尽くすのは、いつの時代でも助産師が適任なのかもしれません。次号では養親のケアについてまとめ、連載は終了です。

(竹内)

助産雑誌 第70巻 第8号
2016年8月25日発行(毎月1回発行)

発行

株式会社医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2016, Printed in Japan

1部定価

本体 1,400円 + 税

2016 年年間購読料(送料弊社負担)

冊子版	14,880円 + 税
冊子 + 電子版 / 個人	17,880円 + 税
電子版 / 個人	14,880円 + 税
冊子版 / 学生割引	12,000円 + 税
冊子 + 電子版 / 学生割引	15,000円 + 税
電子版 / 学生割引	12,000円 + 税

編集室

☎ 03-3817-5773 ☎ 03-5804-0485

✉ josanzasshi@igaku-shoin.co.jp

担当 竹内 / 金澤 / 伊藤

販売部販売課

☎ 03-3817-5659

医学書院ホームページ

<http://www.igaku-shoin.co.jp>

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能性を含む)は株式会社医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

【JCOPY】(出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(☎ 03-3513-6969, ☎ 03-3513-6979, ✉ info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記載された[1347-8168/16/紙: ¥500/電子: ¥750/論文/JCOPY]は、1論文1回複製の料金を明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭執筆者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

*「助産雑誌」は、株式会社医学書院の登録商標です。

f アカウントをおもちの方は「助産雑誌」で検索していただき、「いいね！」をお願いします。
<https://www.facebook.com/josanzasshi>

🐦 フォローをお願いします。
twitter アカウントは @josanzasshi です。